



坂戸市立桜中学校・学校だより

# 美しき桜花

令和7年度

# 4月

「校訓」 自主・澆刺

「学校教育目標」 自ら学び心豊かでたくましい生徒の育成

## 「新しい一年のスタート」

桜花爛漫、桜が咲き誇る中、4月8日に入学式及び1学期の始業式を挙行了しました。春は新たな出会いの季節です。希望に満ちた新入生を迎え、本年度の教育活動がいよいよスタートしました。本校には新たな教職員も着任しています。



入学式では、厳かな雰囲気の中、新入生の皆さんが緊張しながらも中学校への入学を喜び、本校の一員として頑張ろうとする意志を感じ、とても嬉しく思いました。保護者の皆様にとっても、感慨深い一日だったことと思います。新入生の皆さんには、次の2つのことを心に留めて過ごしてほしいと願っています。

### 1 心豊かで優しい人になってほしい

今日から始まる新しい仲間との出会いを大切に、自分自身を大切にするとともに、相手の立場に立って考えられる人になってほしいと思います。そして、互いの良さや素晴らしさを認め合える関係を築いていってください。

また、心の優しい人は「聞き上手」であるとも言われます。話を遮らずに、うなずきながら共感を示すことで、「この人に話してよかった」と相手に安心感を与えることができます。

本校では、学習指導要領が掲げる「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指し、グループで学び合う授業を展開しています。授業中に分からないことがあれば、気軽に友だちに「教えて」と声をかけることができます。こうしたグループ活動を円滑に進めるためには、聞く側も答える側も、思いやりのある言葉遣いや優しさが大切です。

学力の向上はもちろん、人との関わり方も学びながら、自分も相手も共に成長してほしいと願っています。

### 2 夢や目標に向かって努力できる人になりましょう

中学校では、3年後に自分の進路を自ら選び、歩んでいくことになります。そのためにも、将来を見据え、今取り組むべき学習にしっかり向き合うことが必要です。

とはいえ、現時点で夢や目標がはっきりしていない人もいることでしょう。そのような場合は、まずさまざまなことに積極的に挑戦してみてください。挑戦を通して、自分の「やりたいこと」が見えてきて、夢や目標につながる場合があります。失敗を恐れず、チャレンジする勇気を持続してほしいと思います。「光陰矢の如し」と言われるように、中学校の3年間はあっという間です。だからこそ、「今」という時間を大切に過ごしてほしいと思います。

入学式は始業式も兼ねています。特に1学期の始業式は、1年間のスタートとして大切な節目です。短い春休みを経て、それぞれが進級し、クラス替えも行われ、新しい教育環境の中での生活が始まりました。新しい担任や教科担当の先生に早く慣れ、新しい仲間とよい関係を築き、充実した一年を送るための土台をつくっていきましょう。中学校生活の第一歩を踏み出した1年生、そして新たな1年をスタートさせた2・3年生の皆さんの活躍と成長を心から願っています。教職員一同も、気持ちを新たにしながら、全力で指導にあたっています。